

2006年9月11日

報道各位

新日鉱ホールディングス株式会社
新日鉱プロキュアメント株式会社

新日鉱グループの新購買システムの稼働について

1. 新日鉱グループの購買専門会社である新日鉱プロキュアメント株式会社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:井上武)は、購買機能の更なる強化・効率化の観点から、新日鉱グループの情報システム会社であるセントラル・コンピュータ・サービス株式会社(本社:東京都江東区亀戸六丁目、社長:阿部暢夫、以下 CCS)および日本電気株式会社(本社:東京都港区芝五丁目、社長:矢野薫、以下 NEC)と協力して、かねて新購買システムの構築に取り組んでまいりましたが、本日、稼働を開始いたしました。
2. 株式会社ジャパンエナジー、日鉱金属株式会社など新日鉱グループ各社の購買システムは、従来、個別に概ね4つに分散しておりましたが、本システムの稼働により、統合・一本化されました。本システムの構築にあたっては、ジャパンエナジーおよび日鉱金属のシステム企画部門、CCS、NECなどのメンバーからなるプロジェクトチームを構成し、業務課題・システム課題を共有するとともに、開発工程ではNECのシステム構築統合開発環境と購買業務テンプレートなどを活用することにより、比較的開発が複雑な統合システムにもかかわらず、約1年3カ月の短期間で開発を完了いたしました。
3. 新購買システムの主な特長は次の通りです。
 - (1) 新日鉱グループで広く採用可能な集中購買システム

ジャパンエナジー(水島製油所・知多製油所・戸田地区・鹿島石油(株)鹿島製油所)、日鉱金属(日立工場・倉見工場・磯原工場・白銀工場・日鉱製錬(株)佐賀関製錬所)、タツタ電線、東邦チタニウムなど新日鉱グループ各社の11事業所とネットワークを構築し、ウェブブラウザでの閲覧や入力が可能です。
 - (2) 最新技術を導入し効率的でスピーディな業務運営を実現

購入依頼元のデータ入力から契約・受入・検収・在庫管理まで、資材業務全般をカバーするとともに、取引先との取引にWEB-EDI(インターネットを介した電子データ交換)を導入し、業務の標準化・効率化を推進する最新技術を導入した購買システムです。
 - (3) 購買業務におけるCSR(企業の社会的責任)にもシステム対応

下請法遵守への対応など、新日鉱プロキュアメントの購買行動指針である「透明性・公正・法令遵守・環境保全・相互信頼・倫理」の確保をシステム面からもサポートしています。

4. 現在の新日鉱グループの購買規模は、年間 18 万件以上、1,000 億円以上です。新日鉱プロキュアメントは、本システムを最大限に活用することで、更なる安定調達と効率的な資材購買(コスト低減目標額:年間 20 億円以上)を実現し、新日鉱グループの競争力強化を推進してまいります。

以上

お問合せ先: 新日鉱ホールディングス株式会社(IR・広報担当)
太田・池元・花島 TEL:03-5573-5124
新日鉱プロキュアメント株式会社 企画管理部
増野・小池 TEL:03-5573-6847

【ご参考】

1. 新日鉱プロキュアメント株式会社 会社概要

- (1) 本 社 東京都港区虎ノ門二丁目 10 番 1 号
- (2) 社 長 井上 武
- (3) 資本金 1億円(新日鉱ホールディングス株式会社 100%出資)
- (4) 従業員 約 60 名
- (5) 設立日 2005 年 5 月 27 日 (2005 年 7 月 1 日営業開始)

2. セントラル・コンピュータ・サービス株式会社 会社概要

- (1) 本 社 東京都江東区亀戸六丁目 41 番 10 号
- (2) 社 長 阿部 暢夫
- (3) 資本金 2.7 億円(新日鉱ホールディングス株式会社 100%出資)
- (4) 従業員 約 660 名
- (5) 設立日 1970 年 4 月 14 日